

豪雨の中 駆け抜けた雄姿

市消防団ポンプ操法競技大会が開催

第9回つくばみらい市消防団ポンプ操法競技大会が10月5日、市総合運動公園多目的広場で開催されました。



統率のとれた動きを見せる団員たち（第7分団）

台風18号の直撃を受け、強さを増していく雨で視界がさえぎられる中、各分団の選手たちは、これまでの訓練の成果を遺憾なく発揮し、機敏な動き、見事なホースさばきを大勢の観客の前で披露しました。

このポンプ操法は、火災などの消火活動を行うための基本的な器具操作・動作です。大会に向け訓練は数カ月及びます。訓練の時間は夜間が中心となりますが、休日などの早朝に行われる場合もあります。これは、消防団員が本業を持ちながら地域の安全のため昼夜を問わず活動しているからです。大会に出場する選手、訓練を指導する指導員、選手をサポートする分団員が一つの目標に向かい、数カ月にわたり共に活動します。大会で優秀な成績を収めることは大きな目標ですが、訓練を通して培った技術・精神、数カ月共に活動した絆は、つくばみらい市の防災を支える大きな力になります。

市消防団では「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感をもった、新たな団員を募集しています。詳細についてはお問い合わせください。

問 伊奈庁舎安心安全課 ☎58
2111（内線1241）

団体の部

- 優勝 第7分団（板橋地区）
- 準優勝 第8分団（福岡地区）
- 第3位 第4分団（三島地区）
- 第4位 第10分団（谷原地区）
- 第5位 第1分団（小張地区）



ホースを背負って走る1番員（第8分団）

個人の部

- 最優秀選手賞
 萩原 章一（第7分団）
 優秀選手賞
 山口 文雄（第1分団）
 赤塚 剛（第2分団）
 井砂 浩次（第3分団）
 糸賀 智也（第4分団）

優勝した第7分団の皆さん（後列）



- 倉持 篤（第5分団）
 飯塚 保弘（第6分団）
 常松 寛（第7分団）
 片倉 正紀（第8分団）
 新関 義文（第9分団）
 豊島 和泉（第10分団）
 澤畑 政吉（第11分団）

【敬称略】